

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会主催 第 16 回 医師のための母乳育児支援オンラインセミナー

日 時 2021 年 11 月 27 日(土), 28 日(日)

開催形態 オンライン開催(ウェビナー+オンデマンド配信)

対 象 研修医。若手の小児科・産婦人科医。母乳育児支援を基礎から応用まで学びたいあらゆる医師・歯科医師・医学部学生・歯学部学生。

参加費 事前受付(5年以上の医師・歯科医師会員・非会員とも) 19,800 円(税込)

事前受付(5年未満の医師・歯科医師会員) 15,400 円(税込)

事前受付(5年未満の医師・歯科医師非会員) 17,600 円(税込)

学生料金は一律 5,000 円

プログラム テーマ: あえて母乳に「こだわる」

- ・支援者はどうして母乳に“こだわる”必要があるのか～母乳育児とその支援が大切な理由: 丸山憲一, 小児科医・医学博士・IBCLC
- ・母乳に“こだわる”産科施設での出産後早期の母乳育児支援: 牛尾江実子, 産婦人科医・IBCLC
- ・NICU での母乳育児支援～早産児の栄養 up to date: 斎藤朋子, 新生児科医・医学博士・IBCLC
- ・『母乳代用品のマーケティングに関する国際規準』の意義～医師がお母さんの意思を尊重し, 適切な支援をするために: 名西恵子, 医師・保健学博士・IBCLC
- ・母乳と薬(とくに精神・神経疾患の薬)について押さえておきたい知識: 和田友香, 新生児科医・医学博士・IBCLC
- ・新型コロナウイルス感染症と母乳育児: 滝島茂, 小児科医・IBCLC
- ・症例から学ぶ母乳育児支援の実際～乳頭・乳房痛を中心に～: 瀬川雅史, 小児科医・IBCLC
- ・乳児栄養の Shared decision making とそのためのコミュニケーション・スキル: ～エビデンスと母親の気持ちを共有し, 「母親を追い詰めない」支援のためのツール～: 新井基子, 看護師・保健師・助産師・保健学修士・IBCLC, 早田茉莉, 新生児科医・IBCLC, 道和百合, 小児科医・医学博士・IBCLC

(※場合により一部プログラム・講師が変更となる場合がございます)

事前登録・詳細 <https://supportoffice.jp/doc16/> (サイトは 10 月初旬開設予定)

IBLCE 教育単位および各学会研修単位

- ・Academy of Breastfeeding Medicine フェロー資格申請単位として認定されます。
- ・ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE) 継続教育単位申請予定
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医研修会(2 単位), 日本小児科学会新更新単位小児科領域講習申請予定
- ・日本産科婦人科学会・日本専門医機構単位申請予定, 日本産婦人科医会研修単位申請予定
- ・日本医師会生涯教育単位申請予定